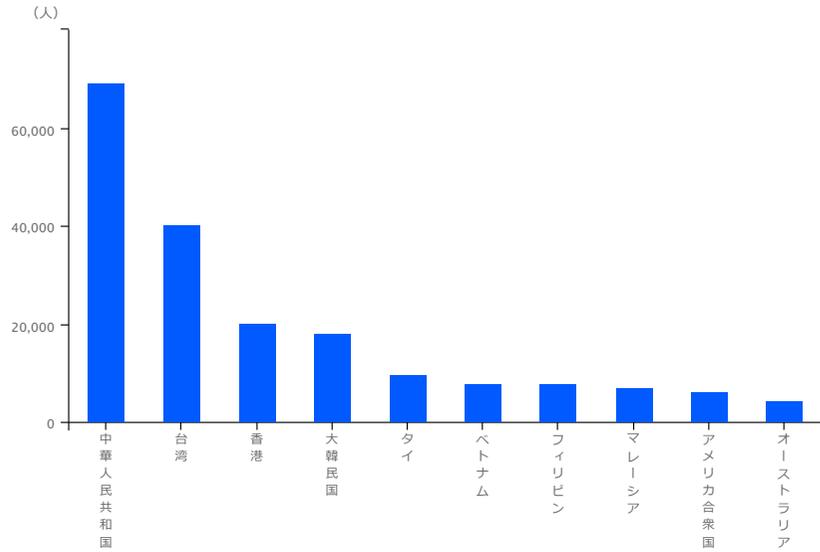


【目的】 国籍別訪問者数を確認し、外国人訪問客の現状を把握しよう。

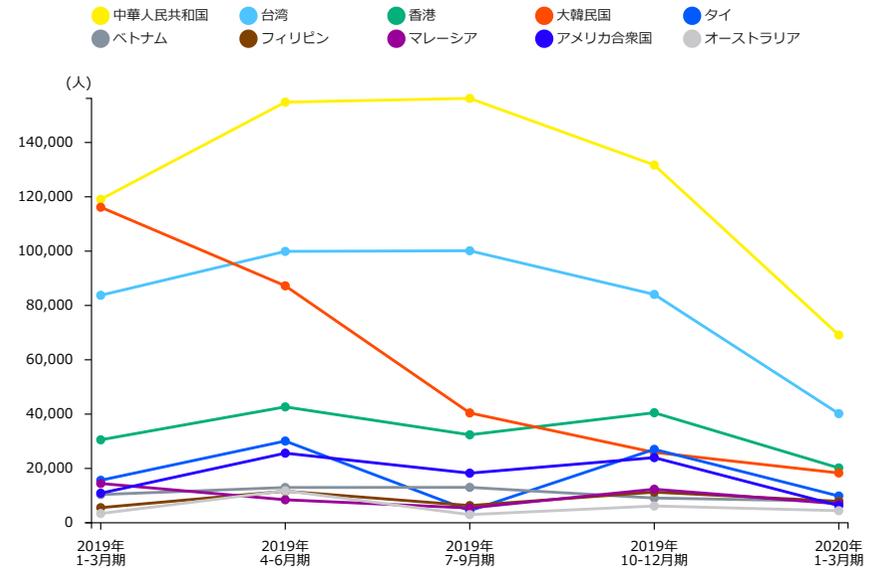
国・地域別訪問者数

兵庫県
2020年 1-3月期
すべての目的



国・地域別訪問者数の推移

兵庫県
2019年・2020年
すべての目的



【出典】
観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」

【注記】
すべての目的には、観光・レジャー目的、親族・知人訪問、企業ミーティング、研修等が含まれる。
すべての目的の場合、「地域別の訪日外客数＝地域別の訪問率×訪日外客数」により推計している。
観光・レジャー目的の場合、「地域別の訪日外客数＝地域別の訪問率【観光・レジャー目的】×訪日外客数×旅行目的別構成比【観光・レジャー目的】」により推計している。
端数処理の都合により「観光・レジャー目的の訪日外客数」が「すべての目的の訪日外客数」を上回る場合がある。
2011年の年間データは、4月から12月の9ヶ月間。
インドネシア、フィリピン、ベトナムについては、2014年1-3月からのデータ。
新型コロナウイルス感染症の影響により、観光庁「訪日外国人消費動向調査」の四半期調査は2020年4～6月期から2021年7～9月期は中止されている。また、2021年10～12月期から2022年1～3月期および2020・2021年の年間値の国籍・地域別、都道府県別の数値は公表されていない。

【参照メニュー】
左図：観光マップ→外国人訪問分析→指定した都道府県で分析する
右図：観光マップ→外国人訪問分析→指定した都道府県で分析する→推移を見る

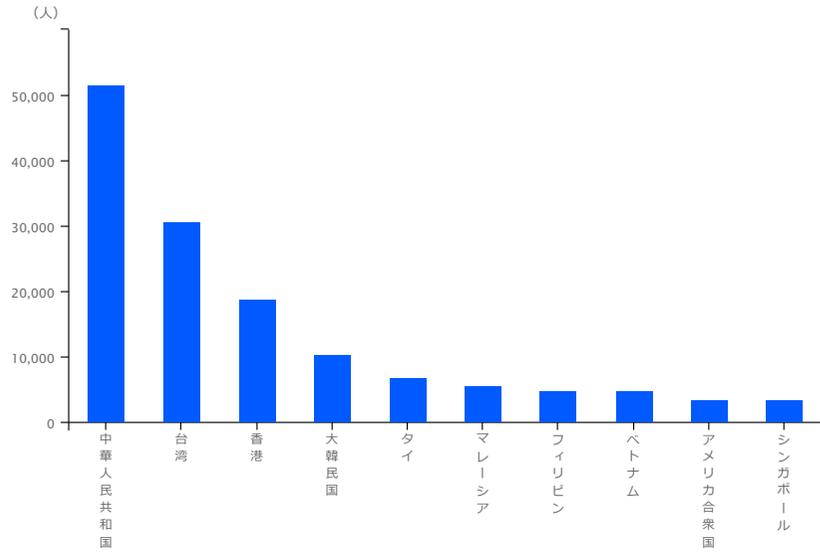
示唆

2020年に兵庫県を訪れた外国人の国籍で多かったのは、中華人民共和国、台湾、香港。

【目的】国籍別訪問者数を確認し、外国人訪問客の現状を把握しよう。

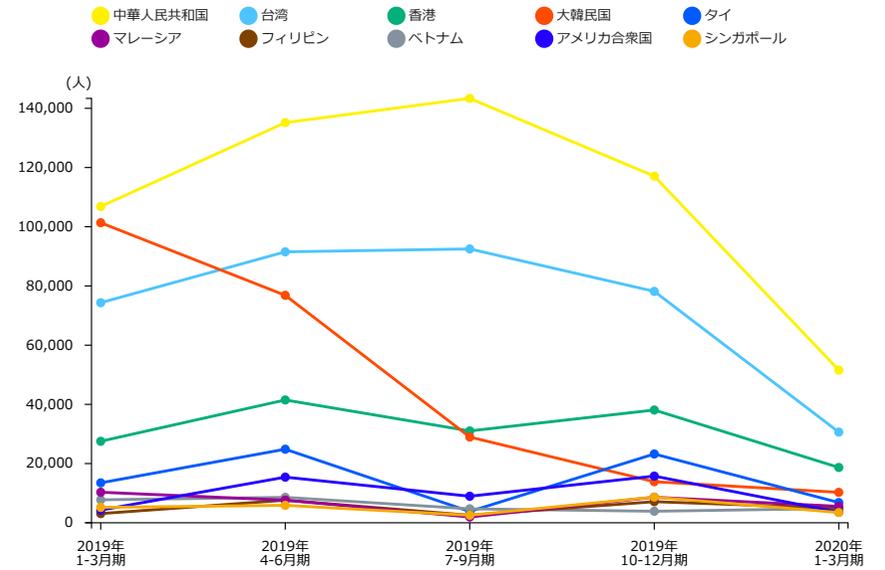
国・地域別訪問者数

兵庫県
2020年 1-3月期
観光・レジャー目的



国・地域別訪問者数の推移

兵庫県
2019年・2020年
観光・レジャー目的



【出典】

観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」

【注記】

すべての目的には、観光・レジャー目的、親族・知人訪問、企業ミーティング、研修等が含まれる。

すべての目的の場合、「地域別の訪日外客数＝地域別の訪問率×訪日外客数」により推計している。

観光・レジャー目的の場合、「地域別の訪日外客数＝地域別の訪問率【観光・レジャー目的】×訪日外客数×旅行目的別構成比【観光・レジャー目的】」により推計している。

端数処理の都合により「観光・レジャー目的の訪日外客数」が「すべての目的の訪日外客数」を上回る場合がある。

2011年の年間データは、4月から12月の9ヶ月間。

インドネシア、フィリピン、ベトナムについては、2014年1-3月からのデータ。

新型コロナウイルス感染症の影響により、観光庁「訪日外国人消費動向調査」の四半期調査は2020年4～6月期から2021年7～9月期は中止されている。また、2021年10～12月期から2022年1～3月期および2020・2021年の年間値の国籍・地域別、都道府県別の数値は公表されていない。

【参照メニュー】

左図：観光マップ→外国人訪問分析→指定した都道府県で分析する

右図：観光マップ→外国人訪問分析→指定した都道府県で分析する→推移を見る

示唆

2020年に兵庫県を訪問した外国人の国籍で多かったのは、中華人民共和国、台湾、香港。

【目的】 都道府県を訪問する外国人が出入国している空港を確認し、外国人観光客向けプロモーションの参考にしよう。

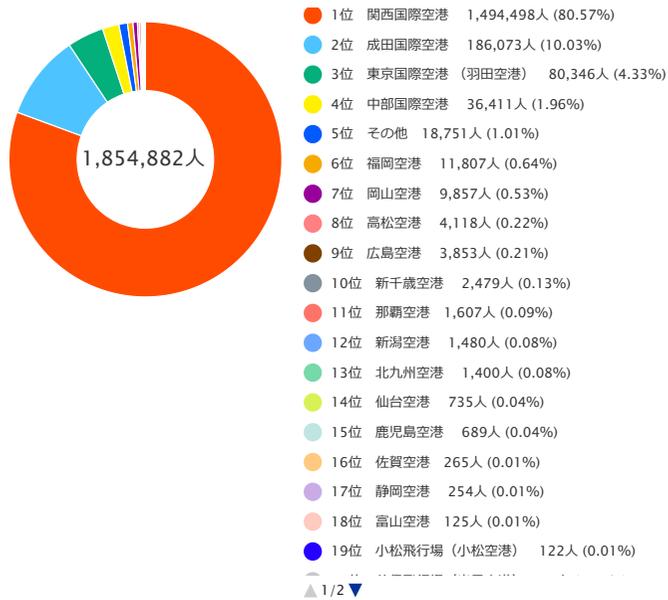
入国空港、出国空港内訳

表示年・期間：2019年すべての期間

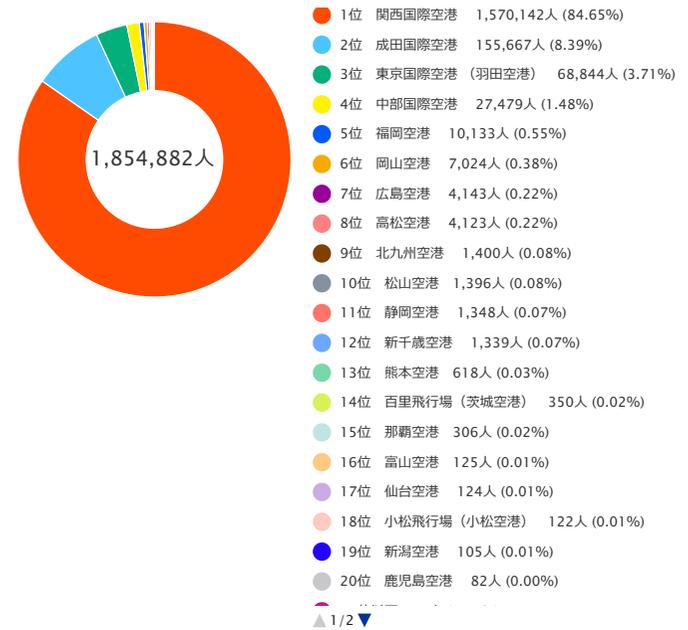
指定地域：兵庫県

旅行目的：全目的

入国空港



出国空港



【出典】
国土交通省「FF-Data（訪日外国人流動データ）」より作成

【注記】
都道府県ごとの訪問者数について、同一人物が1回の旅行で複数回同一都道府県を訪問した場合、重複カウントして訪問者数を集計している。
第1四半期・第2四半期に調査が実施されていない場合、入出国空港内訳に調査対象外の空港は表示されない。調査対象空港一覧を参照の上、四半期ごとの調査対象空港が異なる点に注意が必要。

四半期別の合計値は必ずしも年間値と一致しない。
出典データ内に含まれる海港データは集計対象外としている。
入出国空港内訳に表示される「その他」は、出国港「その他空港」、出発地「不明空港」「その他空港」の値が集計されている。
旅行目的について、2018年より調査での変更に合わせて区分の変更を行っているため、2017年以前の区分とは一致しない。
調査対象空港、データの詳細については[こちら](#)

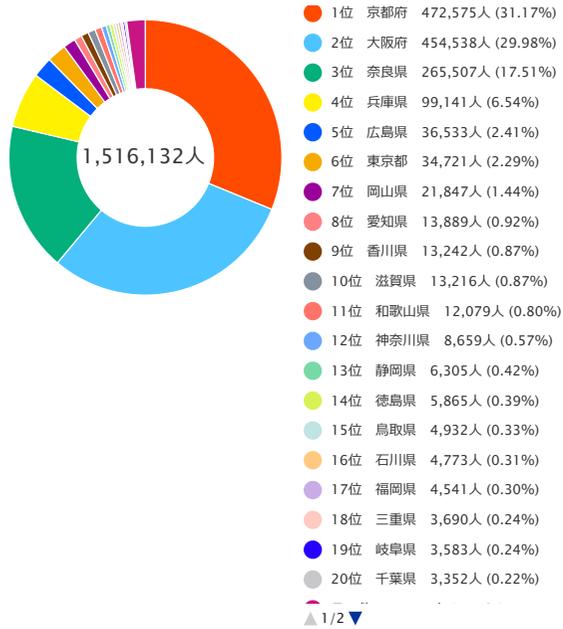
【参照メニュー】
観光マップ→外国人入出国空港分析→指定した都道府県で分析する

【目的】外国人がどこからきて、どこへ行くのかを確認しよう。

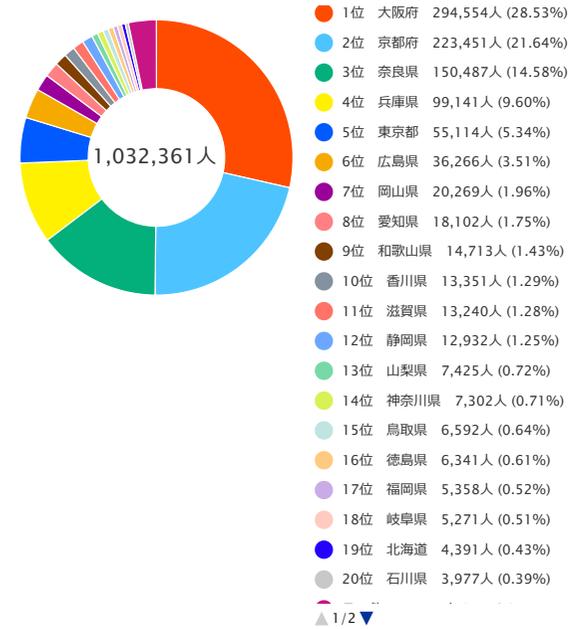
滞在地域内訳

表示年・期間：2019年すべての期間
指定地域：兵庫県
旅行目的：全目的

指定地域の滞在直前に滞在した地域



指定地域の滞在直後に滞在した地域



【出典】
国土交通省「FF-Data（訪日外国人流動データ）」より作成

【注記】
都道府県ごとの訪問者数について、同一人物が1回の旅行で複数回同一都道府県を訪問した場合、重複カウントして訪問者数を集計している。
同一都道府県内の流動も集計対象としている。

旅行目的について、2018年より調査での変更に合わせて区分の変更を行っているため、2017年以前の区分とは一致しない。

データの詳細については[こちら](#)

【参照メニュー】

観光マップ→外国人移動相関分析→グラフを表示

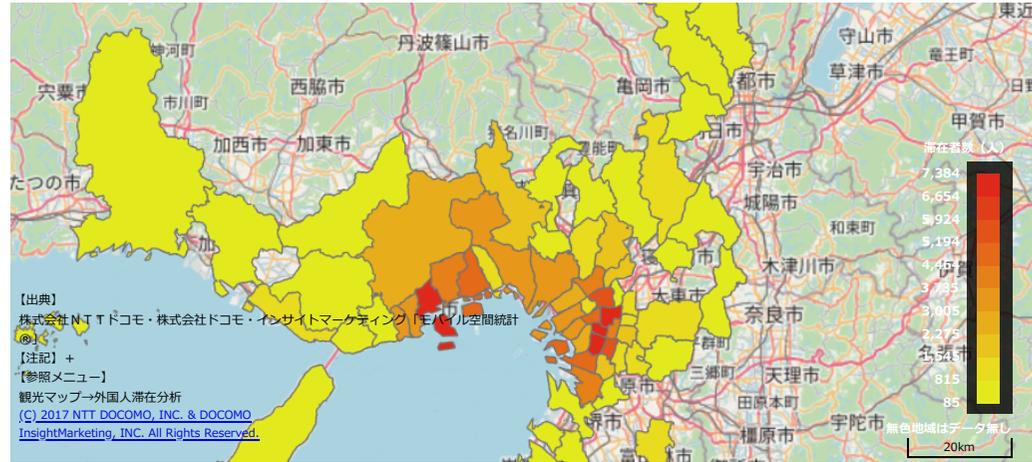
示唆 兵庫県に滞在した外国人がその直前に滞在した地域で最も多いのは京都府であり、直後に滞在した地域で最も多いのは大阪府である。

【目的】昼夜間の外国人滞在人口を確認しよう。

兵庫県宝塚市

表示年月：2022年4月

表示時間帯：夜間（2-5時）

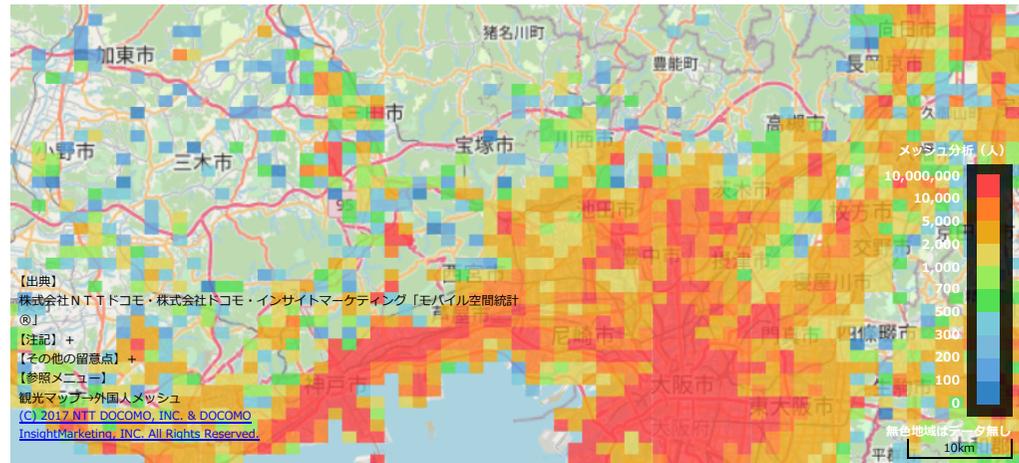


示唆 2022年4月の宝塚市の外国人滞在人口は昼間と夜間で同水準となっています。[宿泊施設](#)や[観光施設](#)を深掘してはいかがでしょうか。

【目的】どこに外国人が集まっているかを確認しよう。

兵庫県宝塚市

表示期間：2017年8月～2018年7月



グラフの
見方

地図の色は、人の集まりを表す。赤色に近いほど人が多く集まる場所である。（駅周辺、近隣主要都市、観光地など）
外国人の集まる地域を確認して、当該地域からの誘客を検討したり、誘客の点で連携できる自治体を探す際の参考とする。

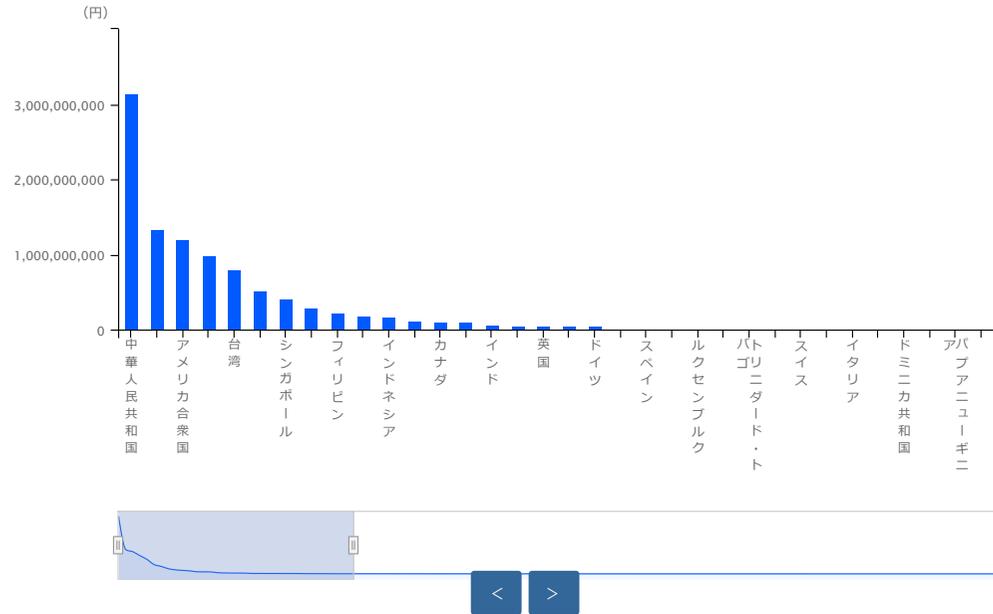
【目的】 国籍別の都道府県内消費額を確認し、誘客すべき国籍の特定の参考にしよう。

国籍別消費額

兵庫県

2020年指定なし

すべての大分類 > すべての中分類



【出典】

ピザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社のカードデータを再編加工

【注記】

ここでいう消費額・取引件数とは、出典元のデータを基に、カード発行国の属する地域別のシェア率等を利用して「海外発行のクレジットカードを使用して日本国内で消費されたすべての取引に関する金額・件数」を推計したものである。

なお、シェア率の算定には一定の時間を要するため、最新表示年の消費額・取引件数は、翌表示年の更新時に改定する場合がある。

取引単価=消費額÷取引件数

2019年1月以降のデータについてはシェア率算出の基準を変更しているため、2018年12月以前の数値と連続しない。

【参照メニュー】

消費マップ→外国人消費の比較（クレジットカード）→指定した都道府県で分析する

示唆

2020年に兵庫県を訪問した外国人のうち消費額が多かったのは、中華人民共和国、香港、アメリカ合衆国。

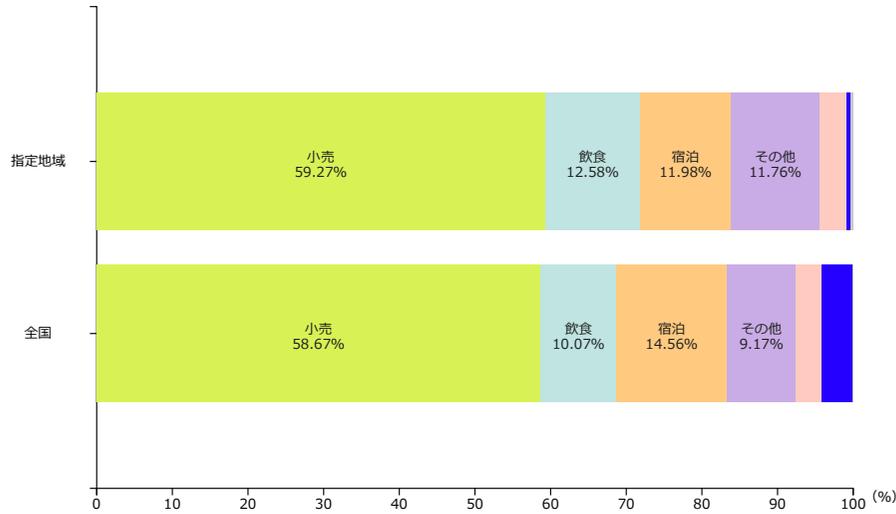
【目的】 国籍別の都道府県内消費構成を確認し、全国と比較した地域の外国人消費の特徴を把握しよう。

部門別消費額の構成割合

指定地域: 兵庫県

表示年月: 2020年指定なし

指定国・地域: すべての地域 > すべての国・地域



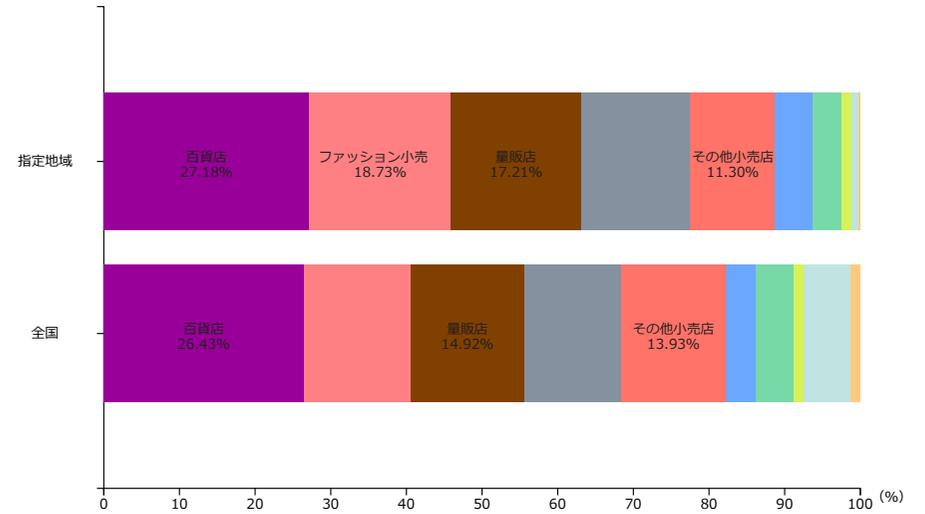
● 交通 64,761,521円 (0.64%)	● 飲食 1,276,104,077円 (12.58%)	● 宿泊 1,214,997,436円 (11.98%)
● 観光・エンタメ 354,943,427円 (3.50%)	● 小売 6,011,290,032円 (59.27%)	● 卸売 27,599,847円 (0.27%)
● その他 1,192,242,705円 (11.76%)		

小売

指定地域: 兵庫県

表示年月: 2020年指定なし

指定国・地域: すべての地域 > すべての国・地域



● ファッション小売 1,125,670,218円 (18.73%)	● 百貨店 1,633,809,678円 (27.18%)	● 量販店 1,034,306,752円 (17.21%)
● 薬局、ドラッグストア 228,490,465円 (3.80%)	● 電気製品、コンピュータ 61,934,155円 (1.03%)	● スーパーマーケット 865,166,408円 (14.39%)
● ガソリンスタンド 11,416,502円 (0.19%)	● 家具、日用品 293,072,821円 (4.88%)	● その他小売店 679,467,256円 (11.30%)
● 自動車関連サービス 77,955,776円 (1.30%)	● 通販 0円 (0.00%)	

【出典】

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社のカードデータを再編加工

【注記】

ここでいう消費額とは、出典元のデータを基に、カード発行国の属する地域別のシェア率等を利用して「海外発行のクレジットカードを使用して日本国内で消費されたすべての取引に関する金額」を推計したものである。

なお、シェア率の算定には一定の時間を要するため、最新表示年の消費額は、翌表示年の更新時に改定する可能性がある。

2019年1月以降のデータについてはシェア率算定の基準を変更しているため、2018年12月以前の数値と連続しない。

【参照メニュー】

消費マップ→外国人消費の構造（クレジットカード）→横棒グラフで割合を見る

示唆

2020年にすべての地域で全国と比べて消費構成が高かったのは小売、飲食、その他、観光・エンタメ、卸売である。

【目的】 自治体に訪問する外国人の傾向を把握しよう。

兵庫県宝塚市

順位	訪問者が多い国籍(※1)	入国者が多い空港(※2)	出国者が多い空港(※2)	滞在直前に滞在した地域(※2)	滞在直後に滞在した地域(※2)	滞在者が多い国籍(昼間)(※3)	滞在者が多い国籍(夜間)(※3)	消費額が多い国籍(※4)	消費額が多い国籍における最多の消費項目(※4)
1位	中華人民共和国	関西国際空港	関西国際空港	京都府	大阪府	中華人民共和国	中華人民共和国	中華人民共和国	小売 (-0.68%)
2位	台湾	成田国際空港	成田国際空港	大阪府	京都府	ベトナム	ベトナム	香港	小売 (+4.18%)
3位	香港	東京国際空港(羽田空港)	東京国際空港(羽田空港)	奈良県	奈良県	インドネシア	インドネシア	アメリカ合衆国	小売 (+10%)

() 内は全国の割合と比較した数値

【出典】

項目ごと、データの出典元が異なることに注意。

(※1)2018年 観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」

(※2)2017年 国土交通省「FF-Data(訪日外国人流動データ)」より作成

(※3)2019年 株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計」

(※4)2016年 ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社のカードデータを再編加工

まとめの 見方

- ・訪問者数が多い国籍を把握する。
- ・入国者/出国者が多い空港を把握する。
- ・昼間/夜間の滞在者が多い国籍を把握する。
- ・訪問者数が多い国籍/最多の消費項目を把握する。